

御中

REACH規則SVHC調査報告書

コクヨS&T株式会社  
品質保証部

(お問い合わせ窓口)  
TEL(06)6976-\*\*\*\*

平素はコクヨ製品をご愛顧賜わり、厚く御礼申し上げます。

貴社にご提出させていただいた下記の報告書については報告書に関する注意事項に記載いたします条件を前提とした内容となりますので、予めご承諾いただきますようお願い致します。

サンプル

記

【本書の対象となる品名/品番】

プリンタを選ばないはかどりラベル                      KPC-E110-20N

【報告範囲】

上記製品の製品本体を対象としております。なお、製品の包装材(リーフレット・台紙・個装袋)は対象外としております。

【報告対象物質】

欧州 REACH 規則対象の第7次 SVHC までの84物質

【報告内容】

下記の化学物質について、弊社対象製品への不使用に関する調査を実施し、下記の化学物質を意図的に使用しているか否かの確認を行いましたので、報告致します。

なお、ここでいう意図的に使用していないとは、設計・製造工程段階で原材料として使用していないことをいい、加工プロセスや弊社倉庫の出荷後において意図せずに製品に混入及び付着する場合を除きます。

(別紙)

## REACH規則SVHC調査報告書

コクヨS&T株式会社

貴社ご指定の化学物質の調査依頼に関しまして、下記のとおり報告致します。

### 記

#### 【調査結果】

「欧州 REACH 規則 SVHC物質第7次まで」

公開時期	調査対象物質	使用の有無
2008年10月 第1次	15物質	無
2010年1月・3月 第2次	15物質	無
2010年6月 第3次	8物質	無
2010年12月 第4次	8物質	無
2011年5月 第5次	7物質	無
2011年12月 第6次	20物質	無
2012年6月 第7次	13物質	無
計	84物質(※1)	

(※1)第6次と7次の4物質が2物質に統合のため合計は86→84物質となっています。

#### \* 報告書に関する注意事項

##### 1. 対象・範囲

- ・報告の対象は原則、製品本体のみとし、リーフレットや包装材等については対象外としております。
- ・報告内容は、報告書に記載された日付時点における弊社の定める製品仕様及び生産条件に基づき作成しております。

##### 2. 化学物質の意図的使用の解釈について

- ・貴社ご指定の化学物質について報告書中に使用無とありますのは、対象製品の設計・製造段階で原材料として意図的に使用していないことを意味しております。したがって、加工プロセスなどにおいて意図せずに製品に付着、混入、副生する場合があることを否定するものではありません。なお、本書でいう”意図的”とは弊社が、対象製品の形状、機能、外観をつくる目的をもって、貴社ご指定の化学物質の生成を行っていないことを意味しております。

##### 3. 法規制の対象範囲

- ・報告書において法規制に関する記載がある場合においては、報告書の日付時点において当社が入手できた情報に基づいて記載しております。国内外の法規制の新設・改廃等により、報告内容及び書式が最新のものに対応していない場合があります。

##### 4. 報告内容に関する免責

- ・報告書は、貴社のご参考のための情報提供を目的として提出するものであり、回答書中及び本書中のいかなる記載も、貴社に対しいかなる法的保証をすることを意味するものではなく、あるいはいかなる補償義務を負うことを約するものでもございません。
- ・報告書の内容は分析試験結果ではございません。万一、対象製品について化学的な分析試験より、禁止及び規制物質が検出された場合及び規制値を上回った結果がでた場合においても、弊社は、弊社に故意

があった場合を除き、なんらの責任を負うものではありません。

・対象製品に関する原材料の提供先や製品の加工先に対して書面による調査を行いその結果を基に本報告書を作成しております。

・報告書の内容については、対象製品が通常の取り扱いを受けることを前提にしたものであり、特殊な取り扱いをされる場合については想定しておりません。特殊な取り扱いをされる場合については、ご使用者の費用と責任において予め安全対策等を実施した上でご使用下さい。

以 上

# サンプル